



株式会社環境整備産業 S D G s 宣言

当社は、SDGs（持続可能な開発目標）への重点的な取り組みの一環として下記目標を採択し、企業として2030年まで継続して貢献していくことを宣言します。

2022年2月10日

株式会社環境整備産業

代表取締役 尾形 嘉博

SDGs達成に向けた取り組み

1. 廃棄物のリサイクル率向上を目指します。

地球環境を守るためサーマルリサイクルを目的とした廃棄物の燃料化、食品残さの堆肥化古紙・飲料容器の再利用等を通じ、処理・処分する会社から製造する会社に移行します。

- ・産業廃棄物の「安全化」「安定化」「減量化」の推進
- ・優良産廃処理業者として廃棄物の分別方法に関する顧客向け説明会の実施
- ・廃棄物のリサイクルフロー図の掲示



2. 二酸化炭素（燃料・電力）の排出量、水資源使用量の削減に努めます。

事業・営業活動に伴う節電、節水、CO2削減に加え、社内の廃棄物の発生抑制に積極的に取り組みます。

- ・ドライブエージェントを活用した省エネ運転の励行と危険運転の監視
- ・工場機械の暖機運転時間調整、空調やコピー機等の節電
- ・ペーパーレス推進、コピー・印刷時は両面または2in1の励行
- ・太陽光や雨水の有効活用、グリーン購入実施



3. 社会貢献活動を通じた環境保全に努めます。

各工場での定期清掃、関係先と連携した環境保護イベント等には継続参加するとともに、学生や住民らの工場視察を受け入れ環境保全の大切さを啓蒙していきます。

- ・リサイクル工場および拠点近隣の清掃活動など社会貢献の継続実施
- ・リサイクル工場および拠点への見学者受入れ
- ・環境保全・リサイクルに資するイベント等への積極的参加



4. 社員にとって働きやすい職場環境をつくり、物心両面の幸福を追求します。

経営理念の実現には社員にとって働きやすい職場環境、物心両面の幸福は不可欠であり、それらを実現するために各種研修や福利厚生の拡充を図ってまいります。

- ・性別・年齢・障がいの有無に関わらない多様な人材受入と各種ハラスメントの根絶
- ・新入社員および中途採用者に対する安全衛生・環境教育の実施
- ・社員全員参加による「安全大会」の定期開催を通じた安全意識の醸成
- ・恒常的時間外勤務の削減に向けた「早帰り日」の設定



SDGsとは、「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」の略称で、2030年を目処に、社会が抱える問題を解決し、明るい未来をつくるための17の目標と169のターゲットに整理したものです。SDGsは2015年9月に国連において、加盟国193か国の全会一致で採択された国際目標です。